

2018年度

「世代間交流コーディネーター」基礎講座

あなたは職場や地域で、世代の異なる方々と、よりよく交流していらっしゃいますか？ほんの少しの支えでそれぞれの良さが発揮しあえるのにと、残念に思われたことはありませんか？そこをつなぐ役割が世代間交流コーディネーターです。

この講座はコーディネーターをするのに必要な資質や技術を身につけることをめざし、世代間交流コーディネーターの基礎力を養成するものです。あなたもぜひ参加してみませんか。

少子・高齢社会における多世代の共存・協働する社会や地域のあり方を共に考えていきましょう。今、日本社会をみてもみますと際だった特徴の一つは、他のどの国よりも急速に少子高齢化が進んでいることです。

年金、医療、介護システムの破綻といったネガティブな見方ではなく、子ども・青年・高齢者・中年が地域で活発に社会活動に参加し、交流をはかることが大切です。人と人との関係を再構築し、女性・子どもだけの地域社会から、全ての世代が参画し、現代社会が抱えている諸問題を解決する足がかりを作ることは現代社会のニーズです。このようなニーズを解決するためには、子ども・青年・高齢者・中年を結びつける世代間交流コーディネーターの存在が重要となります。

実習では、参加することで実際に世代間交流の現場を体験していただきます。そして問題意識を明確にします。これをふまえてこの分野の専門家による講義と呼応させます。特定非営利活動法人日本世代間交流協会から「世代間交流コーディネーター」基礎講座修了証を授与いたします。

◆講座日程・受講場所

1日目(実習):平成30年8月24日(金)9:00~17:30

2日目(講義):平成30年8月25日(土)10:30~19:00

場所:社会福祉法人「江東園」(裏面地図)



◆受講対象

- ・保育、幼児教育および児童福祉など、子どもの文化や教育に関する分野を専門とする学生。
- ・高齢者や、障害者の介護に関する分野を専門とする学生。
- ・高齢者および高齢者福祉など、高齢者の生活や介護に関わっている方。
- ・子育て支援活動を主催している地方自治体の担当者、子育てサークルに関わっている方。
- ・高齢者本人、高齢者のいる家族の方ほか。
- ・高齢者の活動を主催している地方自治体の担当者、高齢者団体に関わっている方。

◆申し込み締め切り

平成30年8月10日(金) 定員50名

◆受講料

一般 10,000円(修了証発行手数料、資料代、材料費、保険を含む)
学生 5,000円(修了証発行手数料、資料代、材料費、保険を含む)

◆講師

草野 篤子	前日本世代間交流協会会長、白梅学園大学名誉教授
金田 利子	日本世代間交流協会副会長、東京国際福祉専門学校専任教員
多湖 光宗	日本世代間交流協会理事、社会福祉法人自立共生会理事長
安永 正史	日本世代間交流協会理事、東京都健康長寿医療センター研究所研究員
杉 啓以子	日本世代間交流協会会長、社会福祉法人江東園経営企画管理室本部長

主催:特定非営利活動法人日本世代間交流協会
(Japan Intergenerational Unity Association:JIUA)

協力:白梅学園大学・白梅学園短期大学 地域交流研究センター

